

岐阜県代協ニユ

2023年 2月
vol.335



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

日が暮れるのが日ごと遅くなり、最近は夕刻6時近くまで明るく、寒さの中にも、ようやく春の気配が感じられる光の季節となりました。

昨年末から2月上旬にかけては雪の多い地区では大雪となり、今冬も交通機関が影響を受けました。三重県の新名神高速での通行止めは記憶に新しいところです。大雪で長時間の大渋滞となり、車の中には不測の事態に備え、毛布や水など準備をしておかなければならないと改めて感じました。

災害といえどもなく東日本大震災から12年ですが、トルコでそれをはるかに上回る大地震が2月6日に起きました。日を追うごとに被災者が増え続け、

これまでに47,000人以上の死亡が確認される大震災となり、さらに余震の続く中、20日にはトルコ南部では再び大きな地震が発生しています。被災された方々にお見舞い申し上げますと共に亡くなられた皆様には心よりご冥福をお祈りいたします。



さて、代協活動ですが「3冠王」必須項目の一つ、コンサルティングコース受講者募集が目標の15人に対し18名の申込みがあり無事に達成できました。教育委員会の皆様はじめ会員の皆様、ご協力をいただきました皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございます。あとは残る一つの必須項目である仲間づくりです。達成には4代理店の新入会が必要です。岐阜県代協はもちろんのこと、東海ブロック全県が達成に向け頑張っていますので、目標必達のため皆様のご協力をお願いいたします。

また、金融庁で「顧客本位の業務運営等にかかるアンケート」と題した代理店アンケート調査がおこなわれ、私の代理店にも調査協力依頼がまいりました。昨年末にアンケート回答し、2月初旬にWEBにてヒアリングも行われました。ヒアリングは今年のアンケートとほぼ同じ内容ですが、新たに「障がい者に配慮した取組みについて」の質問が新たに加わり、「サイバーセキュリティ対策の取組みについて」も多く質問を受けました。そのほか公的保険制度を踏まえた保険募集について、代理店と保険会社の諸課題についての質問もあり、詳しいアンケート内容は追って会員の皆様にお知らせできればと思います。

コロナ感染もだいぶ落ち着いてきました。コロナ対策としてのマスクの着用について3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねる方針が決定され、マスクを外す時と外さない時で使い分けることとなります。マスクは今でも一定の効果がある大事な感染対策であり、効果がない、必要ないから外してよいということではないので、たとえば高齢者や持病がある人と接する場合や、人が大勢いるところなどでマスクなしで過ごすのは感染が心配です。制限がなくなっても、時と場合を考えてエチケットを守って生活していきたいと思います。

これからは、県・各支部の定時総会や委員会、例会活動もリアル開催となっていくでしょう。コロナ前のように会食等も増えていくことかと思えます。今までできなかったことが普通にできるようになっていくことにはなりますが、どうか必要な感染対策は行いつつの代協活動をお願いいたします。

1 p ・ ・ 会長挨拶／目次
2 p ・ ・ スケジュール／事務局より
3 p ・ ・ 支部報告①
4 p ・ ・ 支部報告②／委員会報告①
5 p ・ ・ 会員投稿①
6 p ・ ・ 中さんの保険諸国漫遊記 (201) ①
7 p ・ ・ 保険ジャーナリスト ②
8 p ・ ・ 中崎章夫 ③

9 p ・ ・ 『街道シリーズ』(郡上街道5) 松尾 一
10 p ・ ・ 会員投稿②
11 p ・ ・ 提携事業者広告掲載①
12 p ・ ・ 提携事業者広告掲載②
13 p ・ ・ 提携事業者広告掲載③
14 p ・ ・ 提携事業者広告掲載④
15 p ・ ・ 委員会報告②

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
1	20	金	中濃	支部新年会(18:00～)	いずみ荘
	27	金	西濃	支部新年会(18:00～)	桂林
	27	金	飛騨	支部新年会	ひだホテルプラザ
2	1	水	県代協	三役会(10:00～)	Web 開催
	3	金	東海ブロック	組織委員会 研修会(13:00～)	THE HAMANAKO (ザ・浜名湖)
	4	土			
	8	水	県代協	理事会(13:30～)	ハイブリッド開催
	8	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	10	金	組織	委員会(13:00～)	ハイブリッド開催
	14	火	企画環境	委員会(11:00～)	Web 開催
	14	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	17	金	岐阜	役員会(14:00～)	メディアコスモス
	17	金	岐阜	支部セミナー(15:00～)	メディアコスモス
	25	土	広報機関誌	損害保険トータルプランナー広告掲載	中日新聞
3	8	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	9	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	14	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	15	水	企画環境	委員会(11:00～)	Web 開催
	23	木	CSR	委員会(14:00～)	岐阜県代協事務局
4	4	火	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)

～事務局より～

★通常総会日程のお知らせ

日本代協	2023年	6月16日(金)	10:00～	損保会館
県代協	2023年	5月17日(水)	13:30～	長良川スポーツプラザ
岐阜支部	2023年	4月21日(金)	14:00～	メディアコスモス
西濃支部	2023年	4月21日(金)	14:00～	スイトピアセンター
中濃支部	2023年	4月14日(金)	17:00～	昇月
東濃支部	2023年	4月13日(木)	11:00～	みわ屋
飛騨支部	2023年	4月7日(金)	18:30～	調整中

※ 開催時間、場所につきましては現在の予定をお知らせいたしております。
変更の場合もございますのでご了承ください。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050

FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp

(担当: 小川百合子)



支部活動報告

【岐阜支部 2月活動報告】

○役員会・合同ブロック会セミナー開催報告

開催日時 : 2023年 2月17日(金) 14:00～ 役員会、15:00～ セミナー

開催場所 : メディアコスモス

参加者数 : 役員会9名、セミナー(リアル11名、Web9名)

報告者名 : 棚橋 健久

《役員会議題》

① 連絡事項、委員会報告

② 支部総会について・・4/21 メディアコスモスにて 総会記念セミナー講師は中崎氏予定

《合同ブロック内容》

講師にMS&AD インターリスク総研(株) 増田 藍氏をお招きし、「モビリティの最新動向と新たなリスク」～「CASE/MaaS」自動運転・シェアサービス・電動化・コネクティッド～を演題にご講演をいただきました。

自動車関連業界、岐阜県の損害保険に携わっている者の一人として大変貴重な講演内容に感銘を受けました。今後、損保業界の激動の時代を乗り越え損害保険代理業協会の明日を築いていくために精励してまいりたいと思います。



【西濃支部 2月活動報告】

○西濃支部 2月例会報告

開催日時 : 2023年 2月 8日(水) 11:30～

開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 15名

報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

① 連絡事項

- ・提携事業者(株)ファブリカコミュニケーションズ様より情報提供
- ・西濃支部定時総会開催について・・4/21(金)14:00～スイトピアセンター
- ・県代協定時総会開催について・・2/8(水)13:30～理事会にて決定

② 委員会報告

- ・企画環境・・1/18委員会 Web 開催

事故車等買取業者「はなまる」が提携事業者新規加入予定

事業継続力目標未達、社労士診断は目標達成、QUOカードプレゼント発送済

- ・教育・・コンサルティングコース申込達成御礼、「日本代協アカデミー」への登録方法についての説明
- ・広報機関誌・・1/17委員会開催 2/25 トータルプランナー広告掲載
バスのラッピング広告について、HPリニューアル打合せ
- ・CSR・・2/6委員会開催、キャンペーンノベルティ配布、ぼうさい探検隊協力依頼
- ・組織・・2/10委員会開催、仲間づくり協力依頼

③ その他

- ・代理店手数料ポイントについて情報提供

※次回例会 2023年 3月 8日(水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 2月活動報告】

○中濃支部 2月例会報告

開催日時 : 2023年 2月14日(火) 10:30～ 開催場所 : 太田交流センター
参加者数 : 7名 報告者名 : 丸野 博文

《内容》

- ① 連絡事項・・・2/8 理事会報告
- ② 委員会報告
- ③ 中濃支部総会について・・・4/14 昇月にて

※次回例会 2023年 3月14日(火) 10:30～ 太田交流センター

【東濃支部 2月活動報告】

○東濃支部 2月例会報告

開催日時 : 2023年 2月 9日(木) 11:30～ 開催場所 : みわ屋
参加者数 : 10名 報告者名 : 田口 友喜

《内容》

- ① 連絡事項 ・ 2/8 理事会報告
- ② 委員会報告
- ③ 東濃支部総会について・・・4/13(木) みわ屋にて
- ④ 例会の食事代補助の拡大について

※次回例会 2023年 3月 9日(木) 11:30～ みわ屋

【飛騨支部 2月活動報告】

○飛騨支部 2月例会報告

開催日時 : 2023年 2月15日(木) 11:30～ 開催場所 : 高山グリーンホテル
参加者数 : 9名 報告者名 : 熊木千夏

《内容》

- ① 連絡事項・・・2/8 理事会報告
- ② 委員会報告
組織・・・仲間づくりキャンペーンについて
- ③ 飛騨支部総会について・・・4/7 場所未定

委員会活動報告

【企画環境委員会】

○ホワイト企業を PR キャンペーン期間延長について

代協ニュース1月号にてご報告させていただきましたホワイト企業を PR キャンペーンですが、社労士診断
認証制度宣言代理店については目標数 25 店に対して 29 代理店で目標数達成いたしました。事業継続力
強化計画認定代理店は目標数 50 店に対して 40 代理店と目標数に達していないため、3月20日までキャ
ンペーン期間を延長することが理事会にて承認されましたのでご協力をお願いします。

『事業継続力強化計画認定制度』の申請方法につきましては下記の説明動画を参考に、是非チャレンジして
みてください！！ 分からない場合は企画環境委員までお尋ねください。

(報告者 : 企画環境委員長 井戸 貴之)

☆「事業継続力強化計画認定制度」の申請方法は

コチラの動画をチェック！



You Tube



会員投稿①

「休眠打破という現象をご存じですか？」

3月が目の前に来ると、「春はもうすぐそこ。」という気分になってきますね。

友人のFACEBOOKには河津桜が満開の写真がありました。春は、もうすぐそこという感じですね。岐阜県にも、桜の名所と呼ばれる場所がたくさんあります。私の住んでいる瑞穂市の近くだと、「墨俣の一夜城近辺の桜」は圧巻です。橋の上から見ることができる、桜色に染まる川は一見の価値ありです。皆さまの家の近くにも有名な花見スポット、そして、まだあまり知られていない穴場的な花見スポットなど、たくさんあるのではないのでしょうか？

昔から、私はこの季節が一番大好きです。

私が通っていた高校も大学も、大変に桜が美しい学校だったため、学生時代の思い出には懐かしさと共に、桜が思い浮かびます。

さて、皆さまは「休眠打破」と呼ばれる現象をご存じでしょうか？僕は今年、初めて知りました。「桜の花は、冬の寒さに一定期間さらされることで、冬眠から目覚めて開花する。」という現象だそうです。寒くないと桜は咲かないということだそうです。

今まで私は、「暖冬」の場合、春が来るのが早いから桜の開花も早いと思っていました。しかし実際は、暖冬で、しかも春先の気温が高いと、「冬眠から目覚めずに開花が遅れることがある。」というのです。今年は、冬の寒さが厳しかったこともあり、冬眠から目覚めるのが早いと予想されており、いつもより開花が早いところが多いといわれています。東京では3月18日が開花予想日です。私たちが学生時代、入学式に桜が満開でしたが、今の入学式はもう散り始め、早いところでは散りはての状態のようです。本来ならば来月号に書きたかった桜の話ですが、今年は3月号では間に合わないので今月号に書かせていただきました。

私達もコロナ禍という大変寒い季節を耐え抜きました。もうすぐそこに今まで通りの生活も待っています。「休眠打破」です。私達も「寒い季節」を耐え抜いたので、これからは、仕事に遊びに、存分に花を咲かせたいですね。



年初から金融庁が鋭く問う保険業界の経営管理の在り方

「節税保険、営業員不祥事、少短の態勢整備」で行政処分

◇長野県飯田と富山でのリアルセミナーの開催

2023年に入り、各地に出かける機会が増えてきた。ポストコロナへの移行が明確になってきた。1月下旬には、長野県飯田と富山にどちらも泊りがけで出かけた。長野県代協飯田・伊那2支部合同セミナーと富山県代協の新春セミナーで、どちらも雪景色の中での開催であった。講師として、代理店にとってのDX戦略と地域における代理店の社会的役割について、話をさせていただいた。コロナ下でさんざん悩まされてきたが、2023年に入りはっきりと潮目が変わってきた。どちらも、完全リアルでの開催であった。

この3年の間コロナ下で感染リスク対策として、セミナーはZoom等を用いてのWeb方式か、リアルとWebの併用のハイブリッド方式がほとんどで、リアル一本の開催は久しくなかった。参加者の視線を直接受けてのセミナーは、やはり躍動感、熱の入りが違う。代理店の方々との交流もまた楽しい。長らく遠ざかっていた、人との同一空間での直接のつながりの持つ力を改めて痛感した。また各地に出かけると、その土地土地の名物との出会いもまた楽しいものである。

また、高速バスで飯田から新宿バスタ経由で、帰途、高田馬場のとんかつひなたに立ち寄った。以前から一度行ってみたいと思っていた店で、念願がかなった。カウンター席のみ的人气店で、20分並び上ロースかつ（190g）定食にありついた。六白黒豚を使ってあり、柔らかく脂に甘みがありジューシーな肉質は実にうまかった。ランチサービスとはいえこれが1500円（通常1850円）は値打ちだと思った。

◇金融庁が重大関心の「節税保険、営業員不祥事、少短の態勢整備」

金融庁は2022事務年度の金融行政方針で、保険会社に対して重点項目として、1) 節税保険については、「節税（租税回避）を主たる目的とした保険商品の販売等、保険本来の趣旨を逸脱するような商品開発や募集活動の防止のため、国税庁との連携強化等で実効性のある商品審査や保険募集に係るモニタリング」、2) 営業職員不祥事案については「営業職員による不適切事案が継続的に発生している状況を踏まえ、保険会社における実効的な営業職員管理態勢の整備を促す」、3) 少額短期保険業者の態勢整備については「少額短期保険業者については、財務局と連携し、モニタリング方法を見直しつつ、財務の健全性や業務の適切性に関する問題を早期に把握し適切な対応を、それぞれ指摘していた。

このほかには4) 代理店管理体制の高度化も掲げ「顧客の多様なニーズに応じた保険サービスが適切に提供されるよう、公的保険制度を踏まえた保険募集の推進や保険代理店管理態勢の高度化等について、財務局とも連携しつつ、関係者と対話を行っていく」としており、今後の動向が注目されている。

金融庁は、2023年の年初に入り、「節税保険、営業員不祥事、少短の態勢整備」3つの分野で相次ぎ業界体質面に厳しいメスを入れつつある。

◇節税保険に対する規制—エヌエヌ生命に業務改善命令

その一つがいわゆる節税保険に対する厳格な対応だ。2022年秋の立ち入り検査等を踏まえ、2023年2月17日、エヌエヌ生命に対して業務改善命令を出した。金融庁が問題視したのは、エヌエヌ生命の「名義変更プラン」で、解約時の返戻率が低い時期に、名義を法人から個人に変更すれば、返戻率が高くなってから税負担の軽い一時所得として返戻金を受け取れることだ。

節税ニーズに応えるために、経営陣の関与の下、組織的に「節税保険」を開発・販売していたため、コンプライアンス（法令順守）意識の欠如を指摘するとともに、収益の多くを節税につながる保険に頼

るビジネスモデルの見直しも求め、経営体制の見直しを含むガバナンス態勢の抜本的な強化などを求めた。金融庁が「節税保険」で業務改善命令を出すのは、2022年7月のマニユライフ生命保険以来2件目となる。

今回の同社に対する業務改善命令は、業務の健全かつ適切な運営を確保するため、経営体制の見直しを含む経営管理（ガバナンス）態勢の抜本的な強化（今回の処分を踏まえた経営管理（ガバナンス）上の問題点に関する経営姿勢の明確化、及び今後のビジネスモデルのあり方に係る検討を含め、以下の項目を着実に実行するために必要となる態勢の整備・構築）を求めるものだ。

すなわち、1) 保険本来の趣旨を逸脱するような募集活動による契約の特定、調査等、適切な顧客対応の実施、2) 営業優先ではなく、コンプライアンス・顧客保護を重視する健全な組織風土の醸成、3) 適切な募集管理・引受管理態勢の確立（代理店に対する十分な牽制機能の構築を含む）、4) 適切な商品開発管理態勢の確立、となっている。

以上の業務の改善計画を本年3月31日（金曜）までに提出し、ただちに実行することを求めている。

これを受けて、エヌエヌ生命は、同じ日に、「今回の業務改善命令を重く受け止め、深く反省するとともに、今後の業務改善に向けて内部管理態勢の抜本的な強化やコンプライアンスの徹底等に取り組み、健全かつ適切な業務運営の確保に向けた態勢を整えてまいります」としている。「今後同様の問題が起こらないよう、企業文化・風土を改善し、自律的な自己検証機能を含む適切な業務運営を行う組織作り邁進すべく、1) 経営管理（ガバナンス）態勢の抜本的な強化、2) コンプライアンス・顧客保護を重視する組織風土の醸成、3) 適切な募集管理態勢、引受管理態勢、商品開発管理態勢の確立、を実行していく」としている。



◇生保協会、営業職員の不正防止に向けた「着眼点」を作成

生命保険各社で相次いで発覚した、営業職員による金銭詐取事件。顧客をだまし、金銭を詐取する営業職員を生保各社が野放していた実態は、「顧客本位の業務運営」とは真逆であり、金融庁は、これを単に個別生保（個社）の問題と見ずに、生保業界に共通の杜撰な営業職員管理が招いた問題として厳しくコンプライアンス順守やリスク管理の高度化を求めている。

2020年以降だけでみても、金銭詐取事件が発覚した主な生保は、第一生命、メットライフ、明治安田生命、ソニー生命、大同生命、日本生命、東京海上日動あんしん生命などとなっている。生保各社で相次ぎ営業職員の不祥事案が起こったのを受け、生保協会は2月17日に「営業職員チャンネルのコンプライアンス・リスク管理体制のさらなる高度化にかかる着眼点」をまとめている。

<https://www.seiho.or.jp/activity/guideline/pdf/focus.pdf>

着眼点の内容は、1) コンプライアンス・リスク管理態勢、2) コンプライアンス・リスクの評価、3) コンプライアンス・リスクに対するコントロールの整備・実施、4) コンプライアンス・リスクのモニタリングおよび不適正事象の（予兆）把握時の対応、5) コミュニケーション、6) 監査 からなっている。各社の具体的実務構築の参考となるように、営業職員チャンネルのコンプライアンス・リスク管理態勢の更なる高度化を図るにあたっての考え方に関する原理・原則としての「プリンシプル」を示したうえで、「プリンシプルの補足事項」および各社の具体的な検討の参考となるような「参考となる取組例等」を記載する構成としている。

◇営業職員の不祥事問題—明治安田生命への立ち入り検査

金融庁は、明治安田生命保険に立ち入り検査する方針を固めたことが2月20日、一斉にマスコミに報じられた。

同社は2022年に営業職員による着服などの不祥事を公表した。すなわち2022年6月、東京の新宿支社に在籍していた70歳代女性の元営業職員が顧客の金銭を不正に取得していたと明らかにし

た。被害総額は2000万円にのぼる。金融庁では営業職員を適切に管理できる体制が整っていたか調べる。行き過ぎた節税が問題となっていた「節税保険」の募集状況などもあわせて確認する考えだ。

金融庁が生命保険会社に対して立ち入り検査するのは2022年秋のエヌエヌ生命保険以来となる。

◇金融庁、少額短期保険の監督強化へ

日経の2月15日付朝刊一面では、「金融庁「ミニ保険」監督強化—ペットや家財向けトラブル増に対応」という見出しで、活発化、新規参入相次ぐミニ保険（少額短期保険業者）に対し監督強化する、という記事を掲げた。

最近では生損保やネット企業などの参入も相次ぎ115社（2月10日時点）が参入し、多様な商品を開発し、家財、ペット、独自の医療、キャンセル費用など新たな商品開発が活発化し市場が拡大（2021年度末1277億円、前年度比8%増）し、注目を集めている。その一方で参入が容易なため、行政処分が増加。2022年に入ってから、財務局はすでに3社に対して発出している。金融庁は、こうした2023年春をめどに、監督指針を改正し経営体制の拡充や手元資金を厚めに確保することを促し、契約者の保護を通じての市場の持続的な成長につなげていく。登録要件としては、企業の経営管理業務に3年以上携わったことのある人材を最低1人配置することを求める。また登録済の会社に対しても、十分な手元資金を確保するように指針に盛り込む。事業を一年間継続できる現金や純資産を目安とし、財務基盤やリスク管理体制に懸念が生じた場合には早期の経営改善を求めることになる。



◇2022年は3社に行政処分で少短業界に衝撃

2022年だけを見ても、justInCase（ジャストインケース）2022年3月31日をもって、「コロナ助け合い保険」を含む同社の総合医療保険の販売停止を決定し、4月6日には既契約者に遡及し、保障内容の変更を決定保険金額を10分の1に減額したことで、保険契約者等に重大な影響を及ぼす事態を招いた同社の経営責任は重大とし、保険金の減額払いに至ったことについての経営責任を明確にした上で、保険引受リスク管理態勢、商品開発に係る内部管理態勢及び経営管理態勢の改善を図る必要があるとの観点から業務改善命令を出した。

ペッツベスト少短には2022年9月1日、翌日から全ての業務を停止することと、「保険管理人による業務及び財産の管理を命ずる処分」が出された。ペッツベスト少短は契約者に対する保険金の支払い遅延が発生したのを受け同年6月10日と8月10日に業務停止命令と業務改善命令を受けており、通算3回目となる今回で実質的な経営破綻となる、2006年に少額短期保険（少短）市場が誕生して以来、初めての経営破綻となった。

なお、アメリカンファミリーは、2022年11月に米国のペット保険のリーディングカンパニーのトゥルーパニオンと合併で日本のペット事業への参入を決め設立準備会社を設立、12月にアフラックペット少短を登録し、2023年1月31日付で、ペッツベスト少短とスポンサー契約を結び、その契約の移転を完了している。

ユアサイド少短に対しては2022年9月15日、約6ヵ月間の業務停止命令が出されている。2021年10月に中国財務局へ登録が完了してから1年も経たずに業務停止処分が発出、さらに2022年12月には少額短期保険業の登録を取り消し、市場からの退場処分となった。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

芥見から津保川へ

郡上街道は、播隆の名号碑を離れ、昔ながらの街並みを過ぎますと、右側、蓑笠山の鬱蒼とした杜の中に、芥見八幡神社があります。江戸の初め、芥見の南にある岩田から移転したと伝わっている神社です。

渡来系の八幡神社は、朝廷と深い繋がりがありました。東大寺大仏の造営のおりには、東大寺の守護神となり梨原宮が建立されました。現在、大仏殿の東にある手向山八幡神社のことです。

また、大井荘があった大垣市の八幡神社や、茜部荘があった岐阜市茜部にある茜部神社（茜部八幡宮）のように、各地にある東大寺の荘園には、荘園を護るため八幡神社が建立されました。

さらに、平安京の裏鬼門の守護神（石清水八幡宮）となっていました。

「荒ぶる神」「武の神」という八幡神社は、源義家が「八幡太郎義家」と呼ばれるように、源氏の守護神のようになり、源氏が全国的に拡大するとともに、各地に八幡神社が建立され、一般にも浸透したため、今日では、全国で1番多い神社となったと思われます。芥見八幡宮は、源氏と関わりがあったかもしれません。

さて、郡上街道は、芥見八幡神社を離れると、視界が広がります。西の方には長良川に架かる藍川橋があります。藍川橋付近には、かつて芥見湊ともいう大きな湊、町屋湊がありました。この湊は、ここから舟で桑名方面に年貢米が運ばれるなど、物資の集散地として繁栄し、旅籠、商店や茶屋が立ち並んでいました。



（藍川橋）

また、対岸の加野まで渡しがあり、さらには、ここで木材を筏に組み下流に流していました。

現在、この湊の繁栄ぶりは、藍川橋の東端にある金比羅さんの常夜灯で偲ぶしかありません。

さて、文明5年（1473）のことです。公家一条兼良は、滞在先の奈良から美濃に来訪します。革手（岐阜市川手）で美濃守護代の斎藤妙椿の接待を受け、長良川で鵜飼を楽しみ、さらに鏡島から舟で長良川を上り芥見荘を訪れています。この時の紀行文が有名な「藤河の記」なのですが、この芥見荘が、現在の芥見だと言われています。

江戸時代、芥見村は、高富藩、旗本室賀氏、さらに3家の旗本金田氏に支配されていました。「五給」といい同じ村を5家の領主が支配をしていたのです。1つの村が複数の領主に支配されていた例が、ここにも見られるのです。

郡上街道に戻ります。郡上街道は小高い山の西側を進み長良川の支流、津保川に着きます。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

岐阜県代協会の皆様、当社はオリックスレンタカー店舗を運営しております株式会社タカサワと申します。
代車で困りの際には、是非とも当社のレンタカーサービスをご利用ください！



メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富！

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします！

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します！

- 突然の事故… 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ…
そんな時はお任せ下さい！ 配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます！
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい！
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます！

車種・料金などお困り案件承ります！

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

代車で困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい！

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

株式会社タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

① 金山駅前店	⑥ 小牧豊山店
② 春日井店	⑦ 刈谷店
③ 一宮店	⑧ 岡崎店
④ 津島店	⑨ 名古屋呼統駅南店
⑤ 名古屋駅太閤通口店	⑩ 長久手公園西駅前店

⑪ 岐阜店	TEL 058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
⑫ 大垣店	TEL 0584-93-0543	大垣市長松町1215-2
⑬ 多治見店	TEL 0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1
⑭ 美濃太田駅前店	TEL 0574-66-1543	美濃加茂市太田町1741-2

まずは岐阜県の最寄店舗へご連絡ください！

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鍍金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

レンタカーのことならJネットレンタカー

メーカーにこだわらない
豊富な車種!



Jネットレンタカーは、メーカーにこだわりません。普通車からワゴン車・輸入車に福祉車両や各種トラックまで、様々な車種を取り揃えております。

多種多様なニーズに
お応えする対応力!



ご希望のお車と料金が見合わない場合でもご相談ください。排気量や使いやすさなど、豊富に取り揃えた車両から最適なお車をご提案致します。

お客様の立場を
考えた瞬発力!



突然の事故やお車が急なご入用になった際にもお任せください。お客様の立場を考えた素早い行動で、お車をご手配いたします。



レンタカーのご用命はJネットレンタカーへ!

☒ 岐阜駅前店	058-274-0582	☒ 中津川駅前店	0573-65-1154
☒ 大垣店	0584-93-4154	☒ 岐阜羽島駅前店	058-391-0154
☒ 多治見店	0572-21-2543	☒ 下呂温泉案内所	0576-25-3005
☒ 関店	0575-21-7557	☒ 飛騨高山駅前店	0577-35-2722

※その他愛知県14店舗、三重県5店舗など直営店・フランチャイズ店含めて40都道府県にて展開中!

(平成30年6月末時点)



Jネットレンタカー

SHINWA グループ

いつも大変お世話になりましてありがとうございます。

現在、新型コロナウイルス・インフルエンザの感染状況も予断を許さない状態が続いております。皆様も引き続きウイルス感染対策を万全に行って頂き、くれぐれも健康・体調管理にご留意下さい。さて2月に入りまだまだ天候不良やそろそろ花粉症が始まり薬の若干の副作用による事故の発生もあると思われます。事故修理はもとより、各メンテナンス・車検・定期点検・車販等も最寄りのSHINWAグループ各社に是非ご相談・ご用命下さい。

オートボデーショップ篠田	大垣市上面 4-60	0584-74-7892
平野钣金工業	岐阜市中鷺 1-120	058-271-0773
和田钣金工業	岐阜市敷島町 8-105	058-251-7065
AUTO PIT 羽島钣金	羽島市竹鼻町狐穴 1413-1	058-392-1521
オートリペアカワシマ	岐阜市打越 548	058-232-4185
三田自動車工業	大垣市十六町 618-1	0584-91-7381
成田钣金工業所	多治見市小泉町 1-164	0572-22-5456
リフレッシュセンター渡辺	瑞浪市小田町 1864-2	0572-68-0980
カトー自動車工業	可児市瀬田 1085-1	0574-62-3207
エコなおしのライト	高山市国府町金桶 254-1	0577-72-5120



ご依頼は、用途や地域に合わせて各工場に直接ご連絡ください。

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
U R L : <http://www.nihonguard.co.jp>

電話：058-274-0110
e-mail : eigyounihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本/プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー
AGC
旭硝子株式会社
NSG
GROUP
日本板硝子株式会社
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

機動力

24時間365日
迅速フル対応

いつでも、
どこへでも、
トラブル現場へ。



岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249
本荘営業所 岐阜市敷島町9丁目1-1
岐阜羽島営業所 羽島郡笠松町門間750
岐阜北営業所 岐阜市津島町3丁目57



至急 GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



0120-495-039

有限会社 **イブカ**

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249

TEL:058-388-5678 FAX:058-388-5679

防災だより 6 防災用品 あれこれ

災害時、避難のために防災グッズを用意する人が多くなっています。
そこで今回は防災グッズについて考えてみたいと思います。

防災グッズ

両手が空くりュックなど→セットで販売のものも
あれこれ欲張ると20kg以上になって、避難時に困ることもあります
→あらかじめ背負って動いてみる 日頃から整理したいものです
家族の分も含めてキャリーバッグを用意するのもいいでしょう。



外出先の「持ち歩き用」、避難所に向かうための「避難用」、自宅での避難生活に必要な「在宅避難用」、それぞれのケースに対応した防災グッズを用意しておく心強いです。

飲料水や食品には「賞味期限」があります。およそ5年くらいですが、購入時期によっては期限切れがあるかもしれません。味の確認を兼ねて賞味期限前に消費して、入替を。

※防災グッズは、一度準備したら終わりではありません。半年に1回は点検しましょう。

各ご家庭のライフスタイルに合わせたものを備えるといいでしょう。

冬場は使い捨てカイロは必需品であったりと、時期によって変わります。

非常用持ち出し袋（リュックなど）のそばに履き物があると役に立ちます。（履き慣れた靴）

災害も台風は数日前から情報がありますが、地震などは前もってわかりません。

台風接近など、わかっている場合は、**3つの満タン**を準備したいものです。

1	スマホの充電満タン：モバイルバッテリーもあれば安心です。
2	車のガソリン満タン：車中避難もあるので、満タンにしておきたい。 ガソリンについて、日頃から半分になったら給油する習慣もおすすめ
3	風呂の水を満タン：断水対策として、水の確保。

地震対策として→ **家具のない部屋で寝る**。家具の下敷きになるリスクを避けたい
むつかしい場合は、家具に転倒防止の金具を付ける or 家具の配置換え

防災：まとめ

自然災害は他人ごとではなく、いつどこで我が身に降りかかってもおかしくありません。

避難するかしないか、最後は「あなた」の判断です。命は皆さん自身で守ってください。

命を失わないために、災害に関心を持ってください。

プロアクティブの原則

- 1 疑わしいときは行動せよ 状況がはっきりするまで動かない態度はいけない
- 2 最悪事態を想定して行動せよ 自分に都合の良い情報での希望的観測をしない
- 3 空振りには許されるが見逃しは許されない 積極的に避難する

情報はひとつに絞らず、2つ以上の情報元を持つことが大切です。

防災だよりは今回で終了です。ありがとうございました。 (CSR委員長 磯谷 宏)

発行日／2023年 2月27日

責任者／遠藤昌克 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、山田 美佐、小栗 誠、遠藤 昌克、森 信彦